



## 情報教育（NIE）実地研修報告

日時 8月6日（水）9：30～17：00  
会場 日本新聞博物館 NIE全国センター（3階）  
参加者 12人  
協力 （財）日本新聞教育文化財団 日本新聞博物館 神奈川新聞社 新聞教育支援センター

### I 「新学習指導要領と新聞活用」

講師：日本新聞教育文化財団NIE部長 吉澤正一氏

「思考力、判断力、表現力の育成」と「全ての教科における言語活動の充実」が挙げられ、その関連の中で、小中学校とも新聞への言及が増加しているという話があった。



### II 「新聞の基礎知識と読み方」

講師：神奈川新聞社販売局次長（NIE推進委員） 春名義弘氏

新聞は、一覧性、記録性、保存性、解説性、・・・何よりも信頼性 新聞文章の書き方、紙面の構成など、新聞の基礎知識をエピソードも交えて説明した上で、忙しい先生向けの新聞の読み方を伝授してくださいました。

### III 実践提案

「授業における新聞活用と工夫」

講師：新聞教育支援センター代表 吉成勝好（元練馬区立大泉第二小学校長）

学習新聞づくりの現状は決して満足できるものではありません！

新聞づくりはそれ自体が、きわめて総合的な学習であり、集団を高め、個人の力を高めるものなのです！取材で大切な「現場主義」や「人間主義」の態度・習慣が身に付けば、今問題になっている携帯トラブル等もかなり回避されると思います。「教材」から「学習材へ」

NIEとは何か。「PISA型読解力」とは。新聞づくりを通した「表現力」の育成とはという熱の入ったお話。

### IV 新聞博物館見学

演習①「新聞づくりを指導する先生方へアドバイス」

講師：日本新聞博物館新聞制作工房マネージャー 神野峯一

授業で新聞づくりを実践する際のポイントを伝授 情報を処理するのではなく、情報を捨てる知恵を身につけること＝「読む」「考える力」が重要

- 1 何を新聞に取り上げるか
- 2 取材の基本的な心構え（いい質問、「足」だけではなく「頭」をさえ）
- 3 取材したデータをどう記事にまとめるか
- 4 どんな紙面構成にするか
- 5 紙面が出来上がった後どうするか

## 演習②「メディアの歴史を勉強しよう」

- ・新聞博物館について
- ・新聞博物館歴史ゾーン（3階）、現代ゾーン（5階）を見学  
吉澤N I E部長（学芸員資格所有者）が、かわら版からインターネットまでの変遷を博物館の展示で解説



新聞博物館は日刊新聞発祥の地である横浜市に2000年10月にオープンした。常設展示では、新聞の歴史や新聞が作られるまでをご紹介するほか、企画展示室ではテーマに沿った展示を行っている。このほか、パソコンで新聞の製作体験ができる「新聞製作工房」や全国の主要紙を閲覧できる「新聞ライブラリー」も併設されている。

また、新聞博物館がある横浜情報文化センターの8階には、放送番組を収集・保存して一般にも公開している「放送ライブラリー」が入居しているほか、近隣には横浜開港資料館をはじめとして多くの資料館・博物館がある。

新聞博物館が入居する横浜情報文化センターは、関東大震災の復興記念として建てられた商工奨励館を保存しながら高層棟を新築した横浜市の歴史的建造物。

## V 単元づくり演習

### 演習①「単元づくり」——グループワーク

※当日は1人につき新聞7紙を用意

○自己紹介○ワークシート「横浜の時間」単元づくり



### 演習②「相互発表会」

講評 授業単元づくりのアドバイスを含む

### 単元名「Welcome to Yokohama！」

わおお！ ぼくたち、私達 YOKO HONEY！（造語）

僕たちが、私達ができる優しさを探そう！

合い言葉は、「WE CAN DO IT!」です！

他者を思いやり、相手の人格を尊重できる力を大事にしながら、

この学習を通して、誰もが安心してすんでいける社会を一緒に目指していきたいです！

### 単元名「横浜の今むかし 150年 タイムスリップ」

横浜のむかしを調べる活動を通して、横浜の歴史理解を深め、郷土への愛着を持ち、横浜の発展に貢献していこうとする心を育てるのがねらいです！

### 単元名「すき！〇〇まち みんな大好き！ 〇〇まち」

「一人ひとりの力が地球を守ることになるよ！！！」すごい（拍手）

コメンテーターからも大絶賛の講評を頂きました！



【記録 教育委員会事務局】

## VI 参加者ふりかえり

「大変に感銘を受けました！」NIE吉澤部長も大絶賛！

- ・“新聞”というものの見目が変わりました。学習材として今後も少しずつ実態に合わせて活用したいと思います。“博物館”を活用できると、子どもの意欲が増して、内容も濃くなっていいなと感じました。新聞博物館を含め、メディアに関わる研修プログラムは、今後の学校での取組にすぐ使えそうなので、毎回いいなと思います。
- ・中学校なので、小学校のことがいろいろわかりました。新聞の利用など多くを学ぶことができました。教科が数学なので、記事などから授業に役立てていきたい。「横浜の時間」にも役立てたいと思います。
- ・吉成氏の「授業における新聞の活用と工夫」が、実際に即していて、とても役にたつお話でした。学校において新聞を活用する学習がPISA型読解力をつけることができるということがわかりました。この講座で学んだことを生かし授業をしていきたいと思います。
- ・吉澤部長様！中華街への特別講座！ありがとうございました（小学校・女性教諭）
- ・「新聞づくり」というと、難しさを感じていましたが、今日参加させていただき敷居が大分低くなったように思います。子ども達が新聞づくりを始めると、時数がとてもかかってしまうので、おっくうになりがちでしたが、取材、まとめ方、頭を使う、etc. いくつかのキーポイントを中心に、手だてを広げていきたいと思います。読み比べとか・・・見本となるような新聞（掲示されていたような）があると、とてもわかりやすいと思いました。回数を重ねていくことも大切だと思いました。新聞を学習材とすることの重要性を再認識させていただき、以後のはげみにしたいと思います。
- ・盛りだくさんの内容の研修であったと思います。多くのプログラムの中で、特に関心をもったのは、「新聞づくりを指導する先生方へのアドバイス」をして下さった神野さんのお話です。記者の視点からのお話を伺い、子ども達に出会いたい方だなあとファンになりました。人との出会いは子ども達にとって貴重な体験になると思います。
- ・以前国語の研修で横須賀の先生のNIEの実践を伺いました。年間を通して行う中で、子ども達の変容がみられ、大変興味深いものでした。NIEは単発で行うよりも、継続して行うことでより、生きた力へとなっていくと思います。今日の研修を子ども達との日々の実践に生かしていきたいです。
- ・新聞をどのように活用したらいいのかのヒントを得ることを目的に参加させていただきました。それぞれの立場から面白い興味深い話を聞くことができたのが良かったと思います。特に吉成先生の話は今後授業で新聞活用する祭の参考にさせていただきます。身近な博物館をもっと活用すべきだということも感じた一日となりました。
- ・博物館の見学をもう一度じっくりしてみたいと思います。最後の単元づくりのグループワークも参考になりました。学校に戻って文化祭などの活用アイデアも生まれました。
- ・今まで5年生でたくさん新聞づくりを行っていました。今回の研修で「新聞とは何か」「新聞の活用法」などたくさんを知る事ができました。もう少し子どもたちに「新聞とは何か」ということを伝えていく機会があるといいと思いました。これからの指導に役立てたいと思います。
- ・新聞記者の人の話などを直接聞くことができ、とても楽しく研修を受ける事ができました。また、博物館内も見学することができてよかったです。最後の指導案づくりも色々な意見が出て面白いと感じました。
- ・今日はとてもよい出会いがあった気がします。これも「横浜の時間」ならではの感じでした。吉澤さん、神野さんをはじめ、講師の先生方の「熱さ」に感銘を受けました。このような方々と子どもたちを、ぜひ“出会わせたい”ものだとつくづく思います。情報文化センターにも、またゆっくりと訪れたいです。今日は、ありがとうございました。本やインターネットではわからない、人間力のようなものに触れ、自分の力にし

てもらいたいからです。

- 新聞を活用し、学習に取り入れる活動の重要性、新聞の読み方、新聞活用の工夫、新聞づくりについてのアドバイス、歴史、本日の内容どれをとっても新鮮な内容でした。とても勉強になりました。特に記者達の精神は、ぜひ子ども達に情報を伝える側の視点を教えていきたいと思いました。博物館の見学をもう少しゆっくりと見たかったです。
- 新聞のもつ意義と重要性を再認識しました。新聞に込められている思い、作成者側の大切な願いなどを忘れずに読む、書く、話すに活かしていくこと。新聞の歴史から時代とともに生きる新聞、時代とともに変わっていく新聞を教育に取り入れるよさが分かりました。一日中、充実した研修で、教室、学校でぜひ新聞活用、新聞づくりをどの学年でも大切に行っていこうという意欲がわいてきました。グループごとの新聞を取り入れたプランはタイムリーですぐ実行できそうです。
- 一日の研修の構成内容が良かったです。基礎から応用までいねいに教えていただきありがとうございます。家族でNIEに興味を持っており、家庭でも話し合っていきたいです。講師の方々の人柄にうれしく思いました。
- 新聞の有用性をあらためて感じた一日でした。「横浜の時間」横浜開港150周年、これを機会に、新聞を大いに利用させていただきたいと思います。
- 新聞の歴史について学ぶことができたので、子ども達の新聞づくりに生かせると思います。基本的なルールからすぐに実践できますし、子どもがつくった新聞もインターネットで引き出せるなど、いろいろな情報を得ることができました。新聞博物館に来て、子ども達と学習できるよう学校に戻っても、他の先生方にもお話しすることで、みんなで取り組めると思いました。とてもよい勉強になりました！！ありがとうございます。
- スタッフの方の熱心なお話が印象的でした。吉澤先生には、昼食時に、現地で、横浜の名所を案内していただきました。本当に思い出深い一日となり、ありがとうございました。また、勉強させていただきたいと思います。

※帰り際の出口で、「いままで受けてきた研修の中で一番楽しかったです！」と言ってくださった先生がおられました！本当に有り難うございます！